

光市記者発表資料

令和元年10月25日

海岸松林保護事業（こも巻き）の実施について

光市の室積・虹ヶ浜両海岸は、約4万2千本のクロマツが植栽され、「日本の名松100選」をはじめ「森林浴の森100選」、「日本の白砂青松100選」、「日本の渚百選」などに選定された自然景観に優れた海岸で、西日本屈指の海水浴場として知られています。

また、防風および飛砂防備保安林として、市民生活を守る重要な機能を果たしています。こうした、市民共有の財産である松林を良好な状態で後世に引き継ぐため、浅江・室積小学校児童による「こも巻き体験」を実施します。

記

1 日時

(1) 令和元年11月5日(火) 9時から

※少雨決行(悪天候の場合は11月7日(木)実施予定)

2 場所

(1) 虹ヶ浜海岸：虹ヶ浜キャンプ場付近にて9時から浅江小学校3年生児童125人が見学及び体験をします。

(2) 室積海岸：光市海浜荘付近にて14時から室積小学校4年生児童36人が見学及び体験をします。

3 概要

松の害虫であるマツカレハの幼虫(マツケムシ)の越冬習性を利用し、松の樹幹(高さ約1.2m)にこもを巻き、ここで越冬した幼虫を集めて、3月上旬頃に取り外して焼却します。

※「こも巻き」はマツケムシの越冬期間を対象に行い、通常「立冬から啓蟄」の間を基準とし、開始は害虫の生態等から一日の平均気温が15℃前後となる日を目安としています。

4 実施量

(1) 松(直径約60cm以上) 33本 (虹ヶ浜海岸：24本、室積海岸：9本)

(2) こも(1.60m×0.9m) 66枚 (虹ヶ浜海岸：48枚、室積海岸：18枚)

5 事業主体

光市 (単独事業)

6 事業実施

光大和森林組合 組合職員2名と組合作業班6名で実施予定

問合せ 光市経済部農林水産課耕地林務係

嶋司 芳彦・松崎 美穂

TEL 0833 (72) 1509 FAX 0833 (72) 6470